

戸越公園内における建設事業等に関するご質問・ご意見と回答要旨について

令和2年5月28日より配布および公開(*)させていただいた「戸越公園内における建設事業等の説明資料」について、同年6月18日までの3週間で頂戴したご質問・ご意見を、区の回答要旨とあわせて下記のとおりお知らせいたします。

(*) 「品川区中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例」および「品川区建築物の解体工事計画の事前周知に関する指導要綱」に基づく説明会を令和2年5月に開催予定としていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、説明は以下の方法に代えさせていただいたものです。

- (1) 近隣住民の皆様のお宅(422戸)へ個別に説明資料を投函(令和2年5月28日(木)投函済み)
- (2) 説明資料を区ホームページに公開
- (3) ご希望の方には、説明資料を郵送もしくは区役所にて配布

ご質問・ご意見の内容	ご質問・ご意見に対する区の回答
■(仮称)品川区立環境学習交流施設に関すること	
木造ではなく鉄骨造という構造を決定した過程の議事録および資料を開示してほしい。	維持管理や汎用性、躯体の規模、また木造は区での実績が殆どないことなどを踏まえて総合的に判断した結果、鉄骨造に決定しました。 なお、検討過程の資料や議事録の開示については、情報公開制度に基づく公開請求のお手続きが必要となります。
正面入口の庇があまり無い印象。大きくとった方が雨の日など使いやすい。	現状、正面入口の庇は出幅1.25mで、高さは2.6mの計画です。庇の高さを低くし、雨の吹込みに配慮した計画としていますが、いただいたご意見を参考に、雨の日でも無理なくご利用いただけるよう、運営面でも対応を検討してまいります。
1階の女子トイレの数が少ないので、事務室を削り女子トイレ数を増やすべき。	1階女子トイレは、他の区有施設の事例等を参考に、他諸室とのバランスを考慮し便器数を設定しております。事務室については、事務机スペースの他、打合せスペース、受付スペース、収納棚、設備盤が配置されます。什器や設備の位置、数を図面に反映しながら検討を進め、無駄のない適切な面積を設定いたしました。
建物への出入口は正面とデッキ側の2か所のようなのだが、デッキ側は広場の方からも車いすやベビーカーでアプローチできるのか。	お見込みのとおり、施設南東に位置するデッキ側の出入口も段差が無い設計であるため、車椅子やベビーカーでのご入場が可能です。ただし、南西の遊具のある広場の位置と、デッキの間には階段一段分程度の段差があることから、車椅子やベビーカーの方は広場から一度園路に出て、園路を通過して南東の出入口からご入場いただくことを想定しています。
外観イメージや立面図を見る限り、閉鎖的な空間になっていると感じられる。デッキ側だけでも全面開放できるように調整してほしい。	デッキ側は全面開放できる仕様ではありませんが、全面ガラス張りで、開放できる扉を複数箇所設ける計画としており、公園との一体利用を想定しています。
屋上で太陽光発電をやっている程度では学習にならないのではと危惧している。	本施設は太陽光発電の他、地中熱を利用した空調システムや雨水利用用の雨水貯留槽、遮熱性の高いガラスや自然通風を促す仕組みなど、創エネと省エネを組み合わせ、様々な環境配慮設備・機能を持っております。これら設備や機能の見える化や、解説文の展示などにより、効果的な環境学習につなげていけるよう、引き続き検討してまいります。
■三ツ木保育園仮設園舎に関すること	
①広域避難場所について	
避難場所のはずだが、避難するはずの公園に保育園が建つことで避難場所ではなくなるのか。	戸越公園は広域避難場所に指定されておりますが、仮設園舎の使用期間中も、一人当たりの避難有効面積は東京都の基準(1㎡/人)を引き続き満たしております。仮設園舎が設置される広場の北側を除いた箇所(広場の南側)は区民の皆様へ引き続きご利用いただけます。
広域避難場所に関わる変更について、全区民に対し説明会を行うべきではないか。	避難有効面積が引き続き東京都の基準を満たしていることから、説明会を行う予定はありません。

ご質問・ご意見の内容	ご質問・ご意見に対する区の回答
②工事に伴う変更について	
保育園入口付近にある公衆電話は建設に伴い撤去するのか。	公衆電話は撤去をしない予定です。
仮設園舎建設場所はWi-Fiが使用可能だが、建設後も引き続き使用できるのか。	Wi-Fiについては、仮設園舎の建設によりアンテナの移設を実施します。移設工事期間を除き、仮設園舎建設後も引き続き公園内にてご使用いただけます。
③騒音について	
騒音標識の設置について、対応を教えてください。	工事現場前の道路に面した位置に騒音・振動計を設置し、一般の方が見るようにいたします。
建物東側面（住宅側）に対する防音対策の徹底について、対応を教えてください。	三ツ木保育園仮設園舎の東側面（住宅側）におきましては、防音シート等の防音対策を実施し、騒音低減に努めます。また、低騒音・低振動型の重機を使用するなど、工事で発生する騒音・振動の低減に努めます。
建設工事期間中、午前8時前は騒音を出さないようにしてほしい。	一日の作業時間帯は午前8時～午後5時30分のため、午前8時前は工事による騒音は発生しません。8時前から作業員等工事関係者の出入りは有りますが、人声などでご迷惑をお掛けしないよう徹底いたします。
法的に許容される騒音レベル（住宅地）を教えてください。	建設工事においては、騒音・振動規制法ならびに都民の健康と安全を確保する環境に関する条例において、騒音は80～85dB、振動は70～75 dBが基準値となっています。
以下で想定している騒音レベル(dB)を教えてください。 ・建設工事期間中 ・保育園利用期間中(特に、登園時など)	建設工事期間中については、上記を遵守して工事を実施いたします。保育園利用期間中の保育園内での音は70～75 dBを想定しておりますが、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例において、保育所や公園での子供の声や足音等は騒音の対象外と定められております。速やかな登降園を保護者へ徹底してまいります。
想定騒音レベルを超過する事態が発生した場合の追加対応の有無を教えてください。	騒音レベルの基準値を超過することは想定していませんが、仮に基準値を上回る事態が発生した場合は、騒音低減に関する追加の対策について検討し、実施いたします。
④建設場所と建設の決定について	
他の場所では駄目なのか。	仮移転先の条件としては、保護者が園児の送り迎えをするため、三ツ木保育園から10分程度の距離であることや、園児80名の保育をする施設を設置できる一定規模の面積の土地であることが必要となります。戸越公園がこの条件に合致する区有地であり最適としたところです。
保育園建設について、区長はじめ区議会議員に対しどのように決定を取ってきたのか教えてください。	平成28年に戸越公園への仮設園舎建設について区として決定するとともに、三ツ木保育園の改築について、平成28年と令和元年の二回議会（常任委員会）に報告しております。
保育園建設について、開催された議会の議事録および出席した委員を公開してほしい。	議会の出席委員や会議録につきましては、品川区議会会議録検索システムにて公開しております。
■戸越公園内における建設事業等の全体に関すること	
完成を楽しみにしている。本事業の施工者と担当者、ご苦労様です。	温かいお言葉を頂戴し、ありがとうございます。皆様に喜んでいただける施設となるよう、一層努めてまいります。

■本資料に関する問い合わせ先

都市環境部環境課環境推進係（区役所本庁舎6階）
電話：03-5742-6755（直通） FAX：03-5742-6853